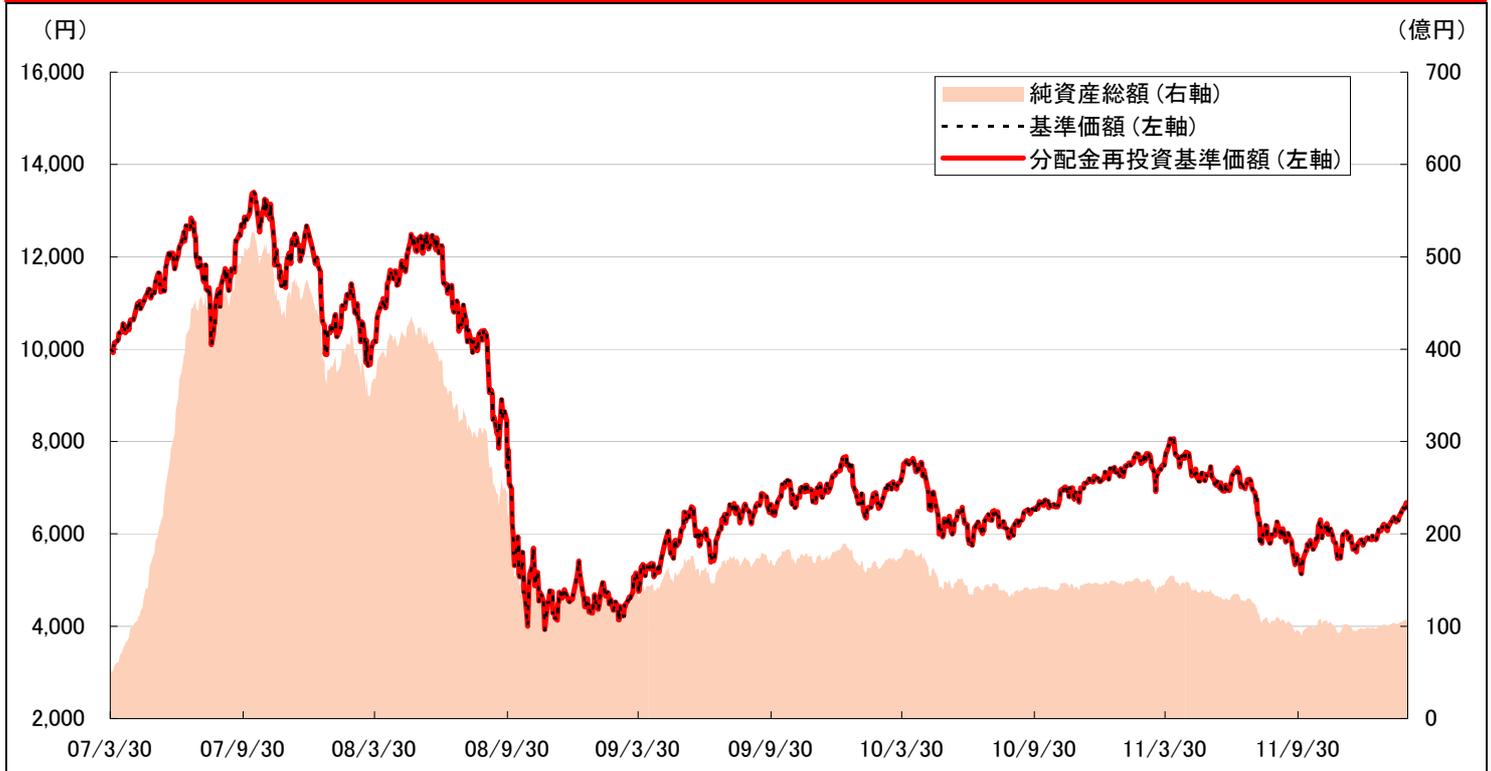


HSBC 世界資源エネルギーオープン

追加型投信／内外／株式

基準価額と純資産総額の推移



* 基準価額は信託報酬(税込年1.995%)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要

商品分類	追加型投信／内外／株式
設定日	2007年3月30日
信託期間	無期限
決算日	原則、3月29日/年1回決算

基準価額等(2012年2月29日現在)

1万口当たり基準価額(円)	6,628
設定来高値(2007年10月15日)	13,401
設定来安値(2008年11月21日)	3,931
純資産総額(億円)	107.0

* 基準価額は信託報酬控除後のものです。

信託財産の構成(2012年2月29日現在)

HSBC 世界資源エネルギーマザーファンド受益証券	100%
キャッシュ等	0%
合計	100%

* 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
第1期(08年3月31日)	0
第2期(09年3月30日)	0
第3期(10年3月29日)	0
第4期(11年3月29日)	0
-	-
設定来累計	0

* 将来の分配金は、運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

期間別騰落率(税引前)

1ヶ月	9.0%
3ヶ月	15.5%
6ヶ月	7.8%
12ヶ月	-12.5%
36ヶ月	46.5%
設定来	-33.7%

* 基準価額の騰落率は税引前分配金を再投資したものと計算しています。

設定・運用:HSBC投信株式会社

投資信託の基準価額は、組入れた証券の値動き(外国証券の場合は更に為替相場の変動)等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。当資料のお取扱い、投資信託のお申込みについては、当資料内「当ファンドの主なリスク」、「留意点」、「お申込みに関する要項」等、および「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC 

Global Asset Management

HSBC 世界資源エネルギーオープン

追加型投信/内外/株式

組入株式上位銘柄(2012年2月29日現在)

順位	銘柄名	国名	業種	組入比率(%)
1	エクソンモービル	米国	エネルギー	4.1%
		大手石油会社、世界規模の石油・ガスの探査・生産。		
2	リオ・ティント	英/豪	資源	3.6%
		国際的な、鉱山会社。鉄鉱石、石炭、銅、金、ダイヤモンド等の採鉱権を所有する。		
3	BHP ビリトン	英/豪	資源	3.1%
		石炭、鉄鉱石、金、チタニウム等の鉱石探査と生産、及び石油探査、生産、精製を主要事業とする国際的な資源関連会社。		
4	BP	英国	エネルギー	2.8%
		石油と天然ガスの探査、生産、精製、販売だけでなく、石油製品の販売、化学品の製造・販売等も手掛ける。		
5	ロイヤル・ダッチ・シェル	英/蘭	エネルギー	2.4%
		石油を中心に探査、生産、輸送、精製、販売まで手がけるヨーロッパ最大のエネルギー企業。		
6	アングロ・アメリカン	英国	資源	2.3%
		世界的に事業を展開する総合鉱山資源会社。		
7	ヴァーレ PN	ブラジル	資源	2.3%
		総合資源開発会社、主力分野の鉄鉱石の産出では世界一。		
8	オキシデンタル・ペトロリアム	米国	エネルギー	2.0%
		石油・ガスの探査・開発・生産を手掛ける。		
9	フリーポート・マクモラン・カップー&ゴールド	米国	資源	2.0%
		銅、金、銀の探鉱、開発、採掘、精錬を手掛ける。		
10	エーオン	ドイツ	公益	1.9%
		工業、商業、住宅を対象に発電・配電、ガス、地域暖房、飲料用水を供給。欧州、北米、中南米、アジアで事業を展開。		
組入銘柄数				69

* マザーファンドの組入比率です。業種は、運用を担当するHSBCグローバル・アセット・マネジメント(フランス)が運用方針に基づき独自に分類したものです。

* 銘柄名は、報道等の表記を参考にHSBC投信が翻訳しており、発行体の公式名称やその和文訳と異なる場合があります。

設定・運用:HSBC投信株式会社

投資信託の基準価額は、組入れた証券の値動き(外国証券の場合は更に為替相場の変動)等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。当資料のお取扱い、投資信託のお申込みについては、当資料内「当ファンドの主なりスク」、「留意点」、「お申込みに関する要項」等、および「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC 世界資源エネルギーオープン

追加型投信/内外/株式

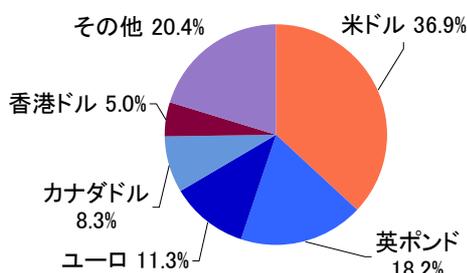
ポートフォリオの組入比率 (2012年2月29日現在)

地域別組入比率

アジア太平洋	16.7%
東ヨーロッパ	1.9%
西ヨーロッパ	28.7%
北米	46.2%
南米	3.1%
その他市場	2.7%
キャッシュ等	0.7%
合計	100.0%

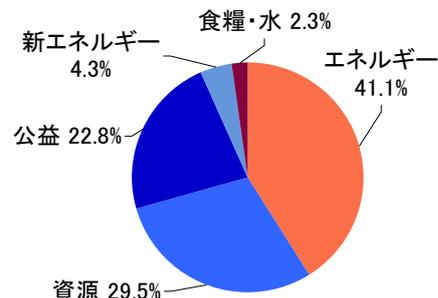
* マザーファンドの地域別組入比率。
派生商品による投資も含まれます。

通貨別組入比率



* マザーファンドのうち株式投資総額に対する通貨別組入比率です。

業種別組入比率



* マザーファンドのうち株式投資総額に対する業種別組入比率です。

* 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

2月の株式市場

2月の世界の株式市場は、前月に続き総じて堅調な展開となりました。ユーロ圏財務相会合のギリシャ向け追加支援合意、米国の経済指標改善などによる世界経済の先行き不透明感の後退などがプラス要因となりました。国際商品市況は、エネルギーでは、イラン情勢の緊迫化を受けて原油(WTI)が+7.9%のバレル106.55米ドルと上昇した一方、天然ガスは米国でのシェールガス生産拡大の動きなどを背景に-7.2%と下落しました。非鉄金属は、アルミニウムが+1.8%、銅が+2.0%と上昇しましたが、亜鉛が-0.1%、ニッケルが-7.2%、鉛が-0.4%と下落しました。農産物は、トウモロコシが+3.4%、小麦が+2.7%、大豆が+10.1%、砂糖が+9.4%と上昇した一方、コメが-2.0%と下落しました。

株式市場では、リスク選好度が高まる中で、決算発表やM&A関連ニュースを巡り個別銘柄がまちまちの動きとなり、明確なセクター・ローテーション(有望業種への投資対象の切り替え)は見られませんでした。こうした中で、原油価格上昇を背景にエネルギーセクターがアウトパフォームしました。

各指数、価格の騰落率は、原則として作成基準月前月の最終営業日の前日から作成基準月の最終営業日の前日までを計算日としています。原油価格はニューヨーク・マーカンタイル取引所で取引される期近のWTI先物価格、小麦価格はシカゴ商品取引所で取引される期近の先物価格、また非鉄金属価格はロンドン金属取引所で取引される3ヶ月物の価格です。

投資戦略及び今後の見通し

当ファンドの基準価額は、エネルギー関連を中心に株価が堅調となり、為替もプラスに寄与し、+9.0%となりました。今月は、ポートフォリオの組み換えでは、エネルギーのコノコフィリップス(米)、レプソルYPF(スペイン)、資源のフォーテスキュー・メタルス(豪)などを外し、エネルギーのオキシデンタル・ペトロリアム(米)、資源のイルカ・リソーシズ(豪)、公益のレッド・エレクトリカ(スペイン)などを組み入れました。

個別銘柄では、エネルギーのデボン・エナジー(米)が+14.5%、ナショナル・オイルウェル・バーコ(米)が+12.0%、中国海洋石油(CNOOC、中)が+12.4%と大きく上昇し、当ファンドのパフォーマンスにプラス寄与しました。他方、資源のヴァーレ・インドネシア(ブラジルの資源大手ヴァーレの子会社でインドネシアのニッケル生産会社)が-10.7%、フリーポート・マクモラン・コッパー・アンド・ゴールド(米)が-5.3%、公益の韓国ガス公社が-13.1%と大きく下落し、マイナス寄与となりました。

短期的には、世界経済情勢には依然不透明感があり、イラン情勢の行方などにより、国際商品市況はなお不安定な動きを続ける可能性があります。しかしながら、供給面からの天然資源の有限性、また需要面からは長期的な世界人口の増加、新興国が牽引する世界経済の成長などを背景に、資源・エネルギー需給は中長期的にタイトになるとの当社の見方に変わりはありません。資源・エネルギー関連株は、国際商品市況の長期的な上昇トレンドが見込まれる中で、その恩恵を享受する有望な投資対象と見ています。

当ファンドは、引き続きバリュエーション(株価評価)面から割安感があり、成長モメンタムの高まりが期待される銘柄を中心に運用を行う方針です。

※ 将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

設定・運用:HSBC投信株式会社

投資信託の基準価額は、組入れた証券の値動き(外国証券の場合は更に為替相場の変動)等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。当資料のお取扱い、投資信託のお申込みについては、当資料内「当ファンドの主なリスク」、「留意点」、「お申込みに関する要項」等、および「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

当ファンドの特色とHSBCグループについて

当ファンドの特色

「HSBC 世界資源エネルギー マザーファンド」*への投資を通じて、主に世界の資源・エネルギー関連の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

* 以下、「マザーファンド」といいます。

1 世界の資源・エネルギー関連の株式等に投資します。

- ▶ マザーファンドへの投資を通じて、以下の株式等に投資します。

投資対象企業	・世界の資源、エネルギー、新エネルギー、公益、食糧等に関連する企業
投資対象有価証券	・投資対象企業の株式 ・投資対象企業のADR(米国預託証券)やGDR(グローバル預託証券)等 ※預託証券とは、ある国の発行会社の株式を海外でも流通させるために、その会社の株式を銀行等に預託し、その代替として海外で発行される証券のことをいいます。

- ▶ 株式の実質組入比率は、原則として高位に維持します。
- ▶ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

2 HSBCグローバル・アセット・マネジメント(フランス)が運用を行います。

- ▶ 運用委託契約に基づいて、HSBCグローバル・アセット・マネジメント(フランス)に、マザーファンドの運用の指図に関する権限を委託します。
※運用の指図に関する権限の委託を中止または委託の内容を変更する場合があります。
- ▶ HSBCグローバル・アセット・マネジメントに加え、HSBCグループ内の情報ソースを活用します。

市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

HSBCグループについて

《HSBCグループおよびHSBCグローバル・アセット・マネジメント》

- ▶ HSBCグループの持株会社であるHSBCホールディングスplcは、英国に本部を置いています。HSBCグループは、ヨーロッパ、アジア太平洋地域、アメリカ大陸、中東、アフリカにまたがる80を超える国と地域に約7,500の拠点を擁する世界有数の金融グループです。その歴史は、1865年の創業に遡ります。
- ▶ HSBCグローバル・アセット・マネジメントは、HSBCグループに属する資産運用会社の総称です。ロンドン、パリ、ニューヨーク、サンパウロ、香港、シンガポール、ムンバイ(ボンベイ)、東京等、世界約30の国と地域に拠点を有しています。HSBC投信株式会社は、HSBCグローバル・アセット・マネジメントの一員です。

※上記は2011年12月23日現在知りうる情報であり、今後変更になることがあります。

設定・運用:HSBC投信株式会社

投資信託の基準価額は、組入れた証券の値動き(外国証券の場合は更に為替相場の変動)等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。当資料のお取扱い、投資信託のお申込みについては、当資料内「当ファンドの主なリスク」、「留意点」、「お申込みに関する要項」等、および「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

当ファンドの主なリスク

投資信託は元本保証のない金融商品です。また、投資信託は預貯金とは異なることにご注意ください。当ファンドは、主に値動きのある外国の有価証券を実質的な投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。

株価変動リスク	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。株価は短期的または長期的に大きく下落することがあります。株式市場には株価の上昇と下落の波があり、現時点で価格が上昇傾向であっても、その傾向が今後も継続する保証はありません。
信用リスク	株式および債券等の有価証券の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる可能性があります。債券等への投資を行う場合には、発行体の債務不履行や支払遅延等が発生する場合があります。
為替変動リスク	外貨建資産の円換算価値は、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制の変更や新たな規制が設けられた場合には、投資方針に沿った運用が困難になることがあります。 エマージング市場は、一般的に先進諸国の市場に比べ、市場規模が小さく流動性が低いことなどから、上記の各リスクが大きくなる傾向があります。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ 上記のリスクをご理解いただき、投資のご判断はご自身でなさいませうお願い申し上げます。

留意点

当資料はHSBC投信株式会社が作成した販売用資料です(ただし、販売会社固有情報部分を除きます。同情報の詳細については販売会社にお問い合わせください。)。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。またデータ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。投資信託はリスクを含む商品であり、主に値動きのある有価証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は組入有価証券の値動き、為替変動による影響を受けます。したがって元本が保証されるものではありません。投資信託の運用成果(損益)はすべて投資者の皆さまに帰属します。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入のお申込みにあたりましては投資信託説明書(交付目論見書)および契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社 HSBC投信株式会社	投資顧問会社 (運用委託先) HSBCグローバル・アセット・マネジメント(フランス)
当ファンドの委託会社として、信託財産の運用指図等を行います。	委託会社よりマザーファンドの運用指図に関する権限の委託を受けて投資判断、発注を行います。
受託会社 住友信託銀行株式会社※1 (再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)	販売会社※2
当ファンドの受託会社として、信託財産の保管、管理、計算、その他の付随業務等を行います。	当ファンドの販売会社として、募集・販売の取扱い、換金申込の受付、収益分配金の再投資に関する事務、収益分配金、換金代金および償還金の支払等を行います。

※1 住友信託銀行株式会社は、関係当局の認可等を前提に、平成24年4月1日付で中央三井信託銀行株式会社および中央三井アセット信託銀行株式会社と合併し、三井住友信託銀行株式会社に商号を変更する予定です。

※2 販売会社固有情報(金融商品取引業者(登録番号)、加入協会等)については、当資料内「お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は」をご覧ください。販売会社は、投資信託説明書(交付目論見書)の提供場所になります。

照会先

HSBC投信株式会社	電話番号 03-3548-5690	ホームページ www.assetmanagement.hsbc.com/jp
------------	-------------------	---

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

設定・運用:HSBC投信株式会社

お申込みに関する要項

お申込みメモ

購入単位	販売会社が個別に定める単位とします。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	購入代金は、販売会社が個別に定める期日までに、販売会社に支払うものとします。 *購入代金とは、購入金額(購入価額×購入口数)に購入時手数料(税込)を加えた金額です。
換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目以降に販売会社でお支払いします。
申込締切時間	原則として午後3時までとします。
購入の申込期間	平成23年6月28日から平成24年6月27日まで(当該期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。)
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
購入・換金の申込受付の中止及び取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金の申込受付の中止及び取消しを行う場合があります。
信託期間	無期限(信託設定日:平成19年3月30日)
繰上償還	ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。
決算日	毎年3月29日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。分配金の受取方法により、分配金を受取る「一般コース」と分配金を再投資する「自動けいぞく投資コース」の2つのコースがあります。
信託金の限度額	5,000億円
公告	日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	決算時及び償還時に委託会社が作成し、販売会社を通じて知られたる受益者に交付します。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。原則として、収益分配金、換金時及び償還時の差益に対して課税されます。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、バリの銀行休業日、ニューヨーク証券取引所の休場日のいずれかに該当する場合には、購入及び換金の申込受付は行いません。
その他	基準価額(1万口当たり)は、翌日の日本経済新聞朝刊に「世界資源エネ」の略称で掲載されます。

当ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入時にご負担いただけます。 購入金額に、 3.675%(税抜3.5%) を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して、 年1.995%(税抜年1.90%) 運用管理費用は毎日計算され、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。 (税抜年1.90%の内訳:委託会社1.10%、販売会社0.70%、受託会社0.10%) ※委託会社に対する運用管理費用には、運用委託先への報酬(年0.4%)が含まれています。
その他費用・手数料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。 (1) 有価証券売買委託手数料/外貨建資産の保管費用/信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等 (2) 振替制度に係る費用/法定書類の作成、印刷、交付及び届出に係る費用/監査報酬等 (2)の項目については、純資産総額に対し上限年0.2%として毎日計算され、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。) ※その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に上限額等を表記できません。

※当ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

設定・運用:HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号 加入協会/(社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

投資信託の基準価額は、組入れた証券の値動き(外国証券の場合は更に為替相場の変動)等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。当資料のお取扱い、投資信託のお申込みについては、当資料内「当ファンドの主なリスク」、「留意点」、「お申込みに関する要項」等、および「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC 世界資源エネルギーオープン

追加型投信/内外/株式

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

(商号・金融商品取引業者の登録番号・加入協会の順に表示、証券・銀行・保険毎 五十音順、2012年3月16日現在)

金融商品取引業者名	金融商品 取引業者	登録 金融機	登録番号	日本 証券業 協会	社団 法人 日本 証券 投資 顧問 業 協会	社団 法人 金融 先物 取引 業 協会	一般 社団 法人 第二種 金融 商品 取引 業 協会
安藤証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第1号	○		○	
HSBC証券会社東京支店	○		関東財務局長(金商)第212号	○		○	
エース証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第6号	○	○		
SMBC日興証券株式会社(「投信つみたてプラン」・「投信スーパーセンター」・「ダイレクトコース専用」)	○		関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	
岡三オンライン証券株式会社(インターネットのみ)	○		関東財務局長(金商)第52号	○		○	
おきなわ証券株式会社	○		沖縄総合事務局長(金商)第1号	○			
香川証券株式会社	○		四国財務局長(金商)第3号	○			
カブドットコム証券株式会社(電話・インターネットのみ)	○		関東財務局長(金商)第61号	○		○	
極東証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第65号	○			○
クレディ・スイス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第66号	○	○	○	○
コスモ証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第15号	○	○	○	
静岡東海証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第8号	○			
株式会社証券ジャパン	○		関東財務局長(金商)第170号	○			
ちばぎん証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第114号	○			
中銀証券株式会社	○		中国財務局長(金商)第6号	○			
東武証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第120号	○			
東洋証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第121号	○			
内藤証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第24号	○		○	
新潟証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第128号	○			
日産センチュリー証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第131号	○		○	
野村証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
ばんせい証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第148号	○	○		
フィデリティ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第152号	○			
フィリップ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第127号	○		○	
マネックス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
丸八証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第20号	○			
丸福証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第169号	○			
むさし証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第105号	○		○	
明和証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第185号	○			
山形証券株式会社	○		東北財務局長(金商)第3号	○			
山和証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第190号	○			
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○		○	
リテラ・クリア証券株式会社(インターネットのみ)	○		関東財務局長(金商)第199号	○		○	
株式会社イオン銀行(インターネットのみ)		○	関東財務局長(登金)第633号	○			
オーストラリア・アンド・ニュージーランド・バンキング・グループ・リミテッド(銀行)		○	関東財務局長(登金)第622号	○			
株式会社ジャパンネット銀行(インターネットのみ)		○	関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社但馬銀行		○	近畿財務局長(登金)第14号	○			
株式会社筑波銀行		○	関東財務局長(登金)第44号	○			
株式会社広島銀行		○	中国財務局長(登金)第5号	○		○	
ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド		○	関東財務局長(登金)第105号	○		○	
楽天銀行株式会社(インターネットのみ)		○	関東財務局長(登金)第609号	○		○	
三井生命保険株式会社		○	関東財務局長(登金)第122号	○			

*現在、野村証券株式会社では新規のお取扱いをしておりません。

設定・運用:HSBC投信株式会社

投資信託の基準価額は、組入れた証券の値動き(外国証券の場合は更に為替相場の変動)等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。当資料のお取扱い、投資信託のお申込みについては、当資料内「当ファンドの主なリスク」、「留意点」、「お申込みに関する要項」等、および「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。